

エコアクション 21

環境活動レポート

2014年度

対象期間 2014年7月～2014年12月

有限会社 共立自工
(マツダオートザム中標津)

2015年2月20日発行

会社概要

① 事業名及び代表者

有限会社 共立自工 (マツダオートザム中標津)
代表取締役社長 八島 一将

② 所在地

本社 〒086-1142
北海道標津郡中標津町大通南3丁目1番地
TEL 0153-72-2740 FAX 0153-72-0399
床面積 787 m²

桜ヶ丘工場 〒086-1002
北海道標津郡中標津町東2条南8丁目2-3
TEL 0153-72-5677 FAX 0153-72-6272
床面積 493 m²

③ 事業内容

- マツダブランドの新車販売
- 中古車販売
- 自動車整備業(車検. 点検. 板金. 塗装. 修理)
- 部品. 用品. タイヤ等の販売
- 損害保険代理店業務

④ 事業規模 (2013 度)

従業員数	22人
年間売上高	29,544万円
年間エコカー販売数	27台
年間車検台数	690台
年間点検台数	147台

⑤ 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者	専務取締役	中谷 昌一
E A 2 1 事務局	自動車検査員	佐藤 龍一
	桜ヶ丘工場長	波田野 一哉

EA-21 促進組織図

代表取締役社長	1. 環境方針の策定
八島 一将	2. 経営資源の準備
	3. 代表者による全体の評価と見直し
	4. 環境活動レポートの承認
	5. 環境目標及び環境活動計画の承認

環境管理責任者	1. EA-21 システムの確立、実施推進、維持管理
中谷 昌一	2. 環境への負荷及び取組への自己チェックの実施
	3. 環境目標及び環境活動計画の策定
	4. 環境活動レポートの作成
	5. EA-21 に関する実施把握と報告
	6. EA-21 環境経営マニュアルの作成

EA-21 事務局	1. 環境管理責任者の補佐業務
佐藤 龍一	2. 環境関連法規の取りまとめ及び遵守状況確認
波田野 一哉	3. 教育、訓練計画の策定と実施／緊急時対応訓練含
	4. 環境文書及び記録の作成、管理
	5. その他EA-21に関する業務

本社
清水 嘉博
1. 環境活動計画の実施
2. 問題点の是正処置

桜ヶ丘工場
寿見 敏男
1. 環境活動計画の実施
2. 問題点の是正処置

環 境 方 針

〈基本理念〉

有限会社共立自工は、地球環境保全が人類共通の最重要課題であることを認識し、自動車販売・整備等当社のすべての事業活動のあらゆる分野で、環境に配慮した行動に努め、広く地域・社会に貢献します

〈基本方針〉

1. 自動車販売・修理・整備の事業活動を通じて、環境マネジメントシステムを構築し、環境目標・環境活動計画を定め継続的な改善に努めます
2. 環境に関する法律・規則・協定等を遵守し、当社が同意する行政機関・団体・地域等の要請に協力します
3. 事業活動において環境に負荷を与える影響を削減するために、下記の事項に対して優先的に取組みます
 - ① 工場・オフィスのエネルギー使用量の削減
 - ② 業務行程から排出される産業廃棄物の削減
 - ③ 節水活動による水使用量の削減
 - ④ 化学物質管理体制の構築と適正管理による汚染予防
4. 事業活動での使用物品・事務用品等グリーン購入を促進し、低燃費車自動車販売・修理・整備を通してお客様の環境負荷低減に努めます
5. 全従業員へ環境保全に関する啓蒙・啓発に努め、地域での環境保全・社会貢献活動に積極的に参加します

制定 2014 年 7 月 1 日

有限会社共立自工

代表取締役社長 **八 島 一 将**

環境目標一覧表

取組項目	2013年度 実績と単位	2014年度 目標	2015年度 目標	2016年度 目標	2014年度実地項目
二酸化炭素 の排出削減	総電気使用量 75434 kWh	10%削減 67891	13%削減 65628	15%削減 64119	<ul style="list-style-type: none"> ● 未使用電気の消灯徹底 ● 業務改善による残業時間の削減 ● 休日のOA機器の電源管理 ● メジャーサイン季節ごとのタイマー管理 ● 冷暖房温度の設定 ● エアコンの日常管理
二酸化炭素 の排出削減	業務車輛燃料 (ガソリン.軽油)の削減 12006 L	3%削減 11646	5%削減 11406	6%削減 11286	<ul style="list-style-type: none"> ● アイドリングストップの徹底 ● エコドライブ実地でお客様に効果PR ● 代車貸出時の燃料見直し
二酸化炭素 の排出削減	暖房.ボイラー燃料(灯油)の削減 23608 L	3%削減 22900	5%削減 22428	6%削減 22192	<ul style="list-style-type: none"> ● ボイラーの効果的使用 ● 暖房機の効果的な使用 ● 各機器の日常点検
廃棄物排出 量の削減	総廃棄物量 8120 kg	3%削減 7876	5%削減 7714	6%削減 7633	<ul style="list-style-type: none"> ● 分別の徹底(分別ボックス)の設置 ● 両面コピー.裏面の利用 ● 社内ランの活用(コピー.プリント削減) ● 作成文書の見直し ● 産業廃棄物の適正処理 ● リサイクルパーツの使用
水資源使用 量の削減	総水源使用量 1400 m ³	2%削減 1372	3%削減 1358	4%削減 1344	<ul style="list-style-type: none"> ● 節水シール設置 ● 温水等の定期的な点検 ● 洗車作業の見直し
化学物質管 理体制の構 築と適正管 理による汚 染防止	計画達成度 100%	塗料.溶剤等の在庫.購入量の把握と保管場所の管理	塗料.溶剤等の在庫.購入量に対するの使用量把握と保管場所改善	環境にやさしい塗料.溶剤等の代替化検討	<ul style="list-style-type: none"> ● 塗料.溶剤等の種類ごとの在庫把握 ● 塗料.溶剤等の種類ごとの適正在庫量検討 ● 塗料.溶剤等の種類ごとの適正購入量の徹底 ● 保管場所の管理

取組項目	2013年度 実績と単位	2014年度 目標	2015年度 目標	2016年度 目標	2014年度実地項目
グリーン購入の促進	実績なし	10品目	15品目	18品目	<ul style="list-style-type: none"> ● エコマーク商品の優先購入 ● ネットや通販活用で効果的な購入 ● 再生材料から作られたし商品の購入
環境配慮商品販売向上	エコカー(i-stop.クリーンディーゼル含)新車の販売 27台 パック de メンテの契約車 両増 49台	前年比 105% エコカー販売 28台 パック de メンテ 51台	前年比 105%	前年比 105%	<ul style="list-style-type: none"> ● エコカーの商品知識向上(全員) ● 定期点検必要性の知識向上(全員) ● パック de メンテのチラシ有効活用 ● 定期点検の DM 他での入庫促進

◇ 2016年度目標を中期の到達目標とする

環境活動の取組結果と評価

2014年7月～12月

項目	実績	目標	評価
二酸化炭素排出量	70827.4 kg-CO ₂ /kWh	86280.2 kg-CO ₂ /kWh	
電気使用量の削減 (二酸化炭素排出量削減)	27715kWh	2013年度実績に対して 10%削減 33945kWh	○
ガソリン、軽油使用量の削減 (二酸化炭素排出量削減)	6235L	2013年度実績に対して 3%削減 5823L	×
灯油使用量の削減 (二酸化炭素排出量削減)	6541L	2013年度実績に対して 3%削減 11450L	○
産業廃棄物の削減	4970kg	2013年度実績に対して 3%削減 3938kg	×
水資源使用量の削減	631L	2013年度実績に対して 2%削減 686L	○
化学物質管理体制の構築と 適正管理による汚染予防	在庫量の把握と保管場所の管理徹底	在庫量の把握と保管場所の管理徹底	○
グリーン商品購入の促進	16品目	5品目	○
エコカーの積極的販売 (環境配慮商品の販売向上)	前年対比 138% 18台	前年対比 105% 14台	○
パック de メンテの販売 (環境配慮商品の販売向上)	前年対比 130% 31台	前年対比 105% 25台	○

二酸化炭素排出係数 0.680 kg-CO₂/kWh 北海道電力 2012年度

環境管理責任者のコメント

- 開始から6ヶ月が経過して全員で取組もうとする姿勢が確認できた
- ガソリン、軽油の使用量が増加しているが営業車1台、事務所使用車1台の計2台を2014年4月に増車のため
- 産業廃棄物も増加しているが桜ヶ丘工場で何年か処理していなかった廃棄物を一括処理したため
- 他項目は目標達成しているのでこのまま継続したい

次年度の取組み

- 電気使用量削減への取組み：本年度の取組みを継続して実施する
- ガソリン・軽油使用量削減への取組み：本年度の取組みを継続して実施する
- 灯油使用量削減への取組み：本年度の取組みを継続して実施する
- 産業廃棄物削減への取組み：本年度の取組みを継続して実施する
- 水使用量削減への取組み：本年度の取組みを継続して実施する
- 化学物質管理の取組み：本年度の取組みと 2015 年度目標での取組みを実施する
- グリーン商品購入の促進：本年度の取組みを継続して実施する
- エコカーの販売向上：本年度の取組みを継続して実施する
- パック de メンテの販売向上：本年度の取組みを継続して実施する

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価

法規制等の名称	要求事項	遵守評価
産業廃棄物処理法	産業廃棄物保管場所の表示及び管理 産業廃棄物の適正処理 産業廃棄物処理業者との契約書 産業廃棄物処理業者の許可コピー マニフェストの 5 年間保管	○
自動車リサイクル法	使用済み自動車の適正処理	○
公害防止条例	騒音発生施設の届出 振動発生施設の届出	○
消防法	少量危険物貯蔵設置届け及び表示 火気厳禁表示	○

環境関連法規への違反・訴訟の有無

過去 3 年間環境関係法規違反・訴訟はありません

また、環境当局から違反等の指摘や指導も 1 件もありません

代表者による全体評価と見直し結果

運営開始後 6 ヶ月が推移したが 社員全員の取組む姿勢、環境に対する意識が向上したと思われる。環境目標も 1 部を除いて達成されており このまま様子を見たい。

- 環境方針は改定の必要なし
- 環境目標は改定の必要なし
- 環境活動計画は改定の必要なし
- 環境経営システムは改定の必要なし